



Japanese Red Cross Tottori Hospital

鳥取赤十字病院

Resident
Recruit

研修医募集

病院見学に行こう！

- 見学日程** 平日（月～金） 8：40～17：10
- 見学科** 全診療科で見学を行っております。
複数科でも可能です。申し込み時にご希望をお伝えください。
- 旅費** 鳥取県等により交通宿泊費の助成有
- 飲み会** ご希望の方は見学終了後、研修医との懇親会に参加できます。
費用は無料です。
研修医の生の声を聞く良い機会となります。是非ご参加下さい。
※都合により実施できない場合もあります。
- 申し込み** 当院ホームページの見学申込フォームまたは、
右記QRコードよりお申込み下さい。



病院見学の流れ(例)

8:30	オリエンテーション
9:00	
10:00	外来見学 検査見学 等
11:00	
12:00	研修医同行
13:00	昼食
14:00	手術見学 等
15:00	
16:00	研修医同行
17:00	意見交換会

※上記は一例です。



鳥取赤十字病院

〒680-8517 鳥取県鳥取市尚徳町117
 TEL 0857-24-8111 FAX 0857-22-7903
 URL <https://www.tottori-med.jrc.or.jp/>
 MAIL kyouiku@tottori-med.jrc.or.jp
 JR鳥取駅より徒歩20分またはバス5分



Program 研修プログラム

(例)

	24週	4週	4週	4週	4週	12週
1年次	内科	外科	小児科	産婦人科	精神科	救急
	4週	48週				
2年次	地域医療	自由選択				

- 上記を基本にプログラムローテーションは相談の上決定します。
- 内科24週以上、救急12週以上、外科、小児科、産婦人科、精神科、地域医療はそれぞれ4週以上の研修を行う。
- 一般外来研修は、並行研修またはブロック研修により4週以上の研修を行う。

**救急は津山中央病院や、高知赤十字病院など、
地域医療は奈義ファミリークリニックなどから選択可能**

TSUYAMA 津山中央病院

岡山県北唯一の救命救急センターで、年間約5,000台の救急車と受診者も年間18,000人、1次から3次までの豊富な症例を幅広く経験できる。

特に3次救急とICUの全身管理は、救急科専門医の指導を受け正式な手技習得ができる。またドクターカー運用もあり、希望者は同乗実習も可能。

救急車
5,000台/年

救急受診患者
18,000人/年



救急車搬送台数
5,640台/年
(2020年度実績)

救急外来受診患者数
10,449人/年
(2020年度実績)



来院患者数
100人/日

KOCHI 高知赤十字病院

救命救急センターは、1次救急から3次救急まで様々な病態の患者を受け入れており、救急外来では初期診断・初期治療について学ぶことができます。救命診療部には11名の救急科専門医が在籍しており、麻酔、集中治療、内科、外科など様々な分野の専門医資格を持ち合わせた医師が指導にあたります。

NAGI 奈義ファミリークリニック

0歳～100歳まで対応する家庭医療と地域の身近な医療を目指すプライマリ・ケアを行っており、また4年間で優秀な家庭医を育てる研修プログラム(日本プライマリ・ケア連合学会認定新・家庭医療研修プログラム・日本専門医機構総合診療専門医研修プログラム)を提供しています。

Clinic introduction 診療科紹介



必修科目

内科

○消化器内科
山陰随一の内視鏡検査件数を誇っています。最新の機器・設備のもと、様々な手技を経験することができます。

○呼吸器内科
呼吸器感染症、気管支喘息を始めとするアレルギー疾患、肺癌化学療法、間質性肺炎などのびまん性肺疾患など多岐にわたる呼吸器疾患について学ぶことができます。気管支鏡、人工呼吸器管理、胸腔ドレナージなどの処置・手技も経験することができます。

○糖尿病・代謝・内分泌内科
糖尿病・高血圧などの生活習慣病も病態から考え治療します。患者さんに合わせた生活習慣病の治療・療養指導のスペシャリストを目指しましょう。

○脳神経内科
脳血管障害などの急性疾患から頭痛や認知症などのcommon disease、神経変性疾患まで幅広い神経疾患を診療しています。地域医療に貢献できる神経内科がモットーです。

○循環器内科
心筋梗塞をはじめとする虚血性心疾患や心不全・不整脈などの患者を多く扱っています。急性心筋梗塞の冠動脈インターベンションや急性心不全治療などの循環器疾患の急性期医療だけでなく、高血圧などの生活習慣病の管理まで循環器診療を幅広く学ぶことが出来ます。

外科

豊富な症例を通じて、外科的基本手技から消化器癌・乳癌を中心とする悪性疾患の手術(腹腔鏡手術)を段階的に修得していきます。緊急手術にも柔軟に対応できる臨床外科医の育成を目指しています。

救急

鳥取赤十字病院、津山中央病院、高知赤十字病院、豊岡病院、鳥取大学医学部附属病院などから選択可能です。
当院救急科には専任医師は配置していませんが、救急車来院患者のトリアージや初療を経験し、救急対応能力を習得します。

小児科

全ての疾患は小児期に始まります。主治医として、未来の父母として小児の発育、疾患を理解して下さい。カンファレンスなどを通じて小児科研修を全面的に支えます。

麻酔科

救急医療に必要な血管確保や、挿管技術を修得できます。もちろん、全身麻酔に関する技術、知識を修得できるようにスタッフ一同サポートします。

産婦人科

周産期医学、産婦人科腫瘍学、婦人科内分泌学という産婦人科学の主要3分野の症例を経験できます。

精神科

鳥取医療センター、渡辺病院、鳥取大学医学部附属病院、鳥取県立中央病院などから選択可能です。

地域医療

奈義ファミリークリニック、智頭病院、岩美病院から選択可能です。

選択科目 (必修科目に加えて、下記選択科目が可能)

- 整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科
- 脳神経外科
- 血管外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 眼科
- 放射線科
- 病理診断科 等



Common disease

コモンディジーズ

一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身に付けることが臨床研修の目的です。当院では、研修医が多くの疾患を経験できる症例が豊富にあります。



代表疾患の入院症例数

脳血管障害

脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血

172人

心不全

288人

高血圧

本態性、二次性高血圧

266人

呼吸器感染症

急性上気道炎、肺炎

456人

食道・胃・十二指腸疾患

食道静脈瘤、胃癌、消化性潰瘍、急性胃腸炎

415人

腎不全

233人

糖代謝異常

糖尿病、糖尿病の合併症、低血糖

783人

認知症

血管性認知症を含む

145人

上記は臨床研修の到達目標 経験すべき疾患・病態の一部について、当院の患者数を掲載しています。
※2020年4月～2021年3月 入院症例数 病名で検索し、合併症の場合は重複してカウントしております。

ER system

救急体制

当院は鳥取県東部医療圏の2次救急受け入れ病院として、多くの患者を受け入れており、研修医が救急隊と直接やり取りするなど経験を豊富に積むことが出来ます。

救急患者数

一日当たり

6,215人 17人

救急車受入数

一日当たり

2,146台 6台

トライアージ制度

毎週の急患対応で救急対応力を磨く
救急車 **First touch** は研修医!

救急隊からの連絡を研修医が直接受け、診察・検査オーダーを行います。救急研修終了後、日中の研修をしながら、毎週1回行います。自分で考え、自分で診察→指導医のフィードバックもあり、日々成長していきます。どの診療科に進んでも必要となる総合的な救急対応能力が身につきます。



①救急隊からの連絡を研修医が直接受けます。



②スタッフとの情報共有



③受入準備(防護具着用等)し、診察、救急隊と情報共有

Training

経験症例

当院では、豊富な症例経験に加えて、基本手技の習得が2年間で確実にでき、手技経験が豊富につめるよう取り組んでいます。



研修医1年目の見学・経験症例数

胃カメラ 100回以上

心エコー 10回

中心静脈 7回

ルンバール 3回

中心静脈カテーテル 数回

腹部エコー 100回以上

胸水穿刺 5回

腹水穿刺 10回

トロッカー挿入 2回

心臓カテーテル検査(介助) 30回

(穿刺) 5回

※上記症例数はある研修医(外科志望)が1年目で経験した症例数です。



消化器内科ローテーション(例)

MON	TUE	WED	THU	FRI
外来研修	消化器外科と合同カンファレンス	外来研修	腹部エコー	外来研修
採血実習	内視鏡	消化器内科または総合診療科で研修を行います。初診患者さんの場合、問診、身体診察、検査オーダーを指導医と共に進めます。	検査技師の指導の下、多くの症例を経験できます。	カンファレンス
(1年目前半)週に1回1時間程度、外来患者さんの採血を看護師の指導の下、行います。	上部・下部消化管内視鏡検査を見学すると共に、十分な内視鏡の指導・練習の後、実際に症例を経験することも可能です。			

※空いている時間で、入院患者回診、カルテ入力、指導医とのディスカッションを行います。また、緊急内視鏡や腹水穿刺等の予定が入ることもあります。



消化器外科ローテーション(例)

MON	TUE	WED	THU	FRI
回診	消化器内科と合同カンファレンス	回診	回診	回診
手術	回診	手術	カンファレンス	手術
助手として手術に参加し、実際に縫合や糸結びも経験します。習熟度により急性虫垂炎などの執刀も経験する場合があります。	カンファレンス		病理組織標本作製	
	病理組織標本作製		各種術前後検査	
	各種術前後検査		各種処置	
	各種処置			
	中心静脈カテーテル挿入、腹水穿刺や胸腔穿刺(トロッカー挿入を含む)などを経験します。			

※空いた時間で縫合手技・腹腔鏡の練習や入院患者回診、指導医とのディスカッションも行います。緊急手術が入ることもあります。

Voice 研修医の声

鳥取赤十字病院の魅力は？



コメディカルのスタッフの方がフレンドリーなことです。看護師さんも技師さんも、とても話しかけやすく、指導熱心です。患者さんのこと、医学的なこと、いろんなことを気軽に相談できます。



安心な当直体制です。1年目の5月に2年目研修医と指導医と共に当直デビューします。6月からは指導医と2人で当直に入りますが、指導医が傍で見ているので安心です。

研修プログラムの内容と期間の融通がききやすいです。



週2回ずつ臨床研修セミナーが開催され、各診療科の先生方から救急外来での対応についての役立つ知識を教えて頂けます。



他の病院に行くチャンスが多く、いろんな病院を見ることができるので、刺激になります。

休みが取りやすいことです。有給休暇を積極的にとるように言われますし、当直明けは午後から休みなので、身体も楽です。その点でも、安心して当直に入れます。



教材が充実しています。金額的に個人契約が躊躇されるような、定期購読の雑誌や医学系のサイトを病院が契約しているので、利用できます。

救急研修終了後からは、平日昼間の救急車対応を任せられます。3年目以降を見据えた良い経験になります。もちろん困ったときは指導医が助けてくださり安心です。

臨床研修セミナー

研修医が知っておくべき基本的疾患・診療内容について、各診療科が講義形式で研修を行っています。
研修医も講師側となり、テーマを自ら設定し、レクチャーを行い、プレゼンテーションスキルを学びます。
テーマ(例)腹部超音波検査入門、頭部外傷の見方、産婦人科領域の急性腹症など



募集要項

処遇について

身分	常勤嘱託医師	給与	基本給 300,000円/月 (1年次) 350,000円/月 (2年次) 当直手当 80,000円/月 (原則4回 別途時間外手当) 住宅手当 28,500円/月を上限に家賃半額を支給 ※初回敷金・礼金全額支給 時間外手当 35時間/月を上限に支給 研修支援 150,000円/年を上限に学会・研修会費支給
勤務時間	平日 8:30~17:10 ※育児短時間勤務制度あり	賞与	年 800,000円 (1年次) 年 1,200,000円 (2年次) 退職時 400,000円 (初期研修修了時)
休日	土日祝日・年末年始・年次有給休暇 創立記念日		
社会保険	健康保険、厚生年金保険、労災保険 雇用保険、医師賠償責任保険		

応募について

募集人数	6名	書類	「鳥取赤十字病院研修医選抜面接試験願書」 「成績証明書」
応募資格	医師免許取得予定者または取得者	提出部署	〒680-8517 鳥取県鳥取市尚徳町117 鳥取赤十字病院 総務課 TEL: 0857-24-8111 FAX: 0857-22-7903 E-mail: kyouiku@tottori-med.jrc.or.jp ※詳細は当院ホームページをご覧ください。
募集期間	ホームページにてお知らせしています。		
選考方法	書類審査及び面接試験		

病院概要

当院は全国にある赤十字病院のひとつで、鳥取県東部地区の急性期医療を中心とする病院です。消化器疾患における上部・下部の内視鏡件数は県内最多で手術件数もトップクラスである他、救急医療・がん治療・心筋梗塞の治療に力を注いでいます。数多くのOB開業医とのつながりを大切に病診連携にも力を入れており地域医療支援病院として地域医療の一翼を担っています。また、災害救護活動も重視し日本赤十字社としての救護班のほかに国直属の災害派遣医療チーム(DMAT)を編成しています。

施設概要

病床数/350床
診療科/25科4センター
特殊機能/救急告知病院、臨床研修指定病院
第2次救急医療施設(輪番制病院)
災害拠点病院、地域医療支援病院

日本赤十字社について

世界最大のネットワークを持って活動する人道期間で日本赤十字社は世界の192の国と地域に広がる赤十字・赤新月社のひとつです。

- 主な活動内容
- ①国際活動
 - ②国内災害救護活動
 - ③医療事業
 - ④看護師等養成事業
 - ⑤血液事業
 - ⑥社会福祉事業
 - ⑦救急法等の講習事業
 - ⑧赤十字奉仕団活動
 - ⑨青少年赤十字活動

